

科目	成人看護概論				
時間数	1 単位 30 時間	授業方法	講義	授業時期	1 年
講師名	①松原文子 ③毛利智恵美				
実務経験	①保健師(地域包括支援センター等) ③看護師(医療機関)				
ねらい	成人看護の基盤となる、対象と対象を取り巻く環境を理解し、アプローチの基本を学ぶ。				
目標	1. 成人の発達段階上の特性とニーズ、健康レベルに応じた看護を理解する。 2. 対象の理解やアプローチに必要な用語の定義と理論を知る。				
授業計画					
回	内 容				
1～6	成人と生活 生活と健康 成人への看護アプローチの基本				
7～9	健康生活をはぐくむ看護 生活ストレスと看護				
10～14	健康生活の急激な破綻から回復を促す看護 健康生活の慢性的な揺らぎの再調整を促す看護 障害をもちながらの生活とリハビリテーション 人生の最期のときを支える看護 新たな治療法、先端医療と看護				
15	筆記試験				
評価方法	その時間数の 3 分の 2 以上の出席者に限り受験資格を与える。 学科終講時に筆記試験を行い、10%以内で平常点を加味し 100 点満点とする。 60 点以上を及第点とする。				
教科書	成人看護学(1)成人看護学総論:医学書院				